



ディスクロージャー誌には、自己資本比率や業務純益をはじめとする自庫の経営状況グラフなどを用いて記載されています。

これらの内容についてお客様に説明する際には、掲載されている数字をただ読み上げるのではなく、「自庫の良い部分、優れた部分に焦点をあてること」が必要です。

掲載されている中から、自庫が得意としている分野、前年度と比べて改善しているところを探し、数字を比較しながら説明するとよいでしょう。

伝える表現を用いて説明

なお、自己資本比率や業務純益などの用語は、お客様にとってあまりなじみのない言葉かもしれません。説明にあたっては、これらの用語がどんな意味なのかあらかじめ調べて理解しておき、お客様に伝わるような分かりやすい表現を用いて説明することが大切です。

こんな点に着目して自庫の経営内容と特長をアピールしよう！

ここでは、自庫の経営内容等をお客様にPRするための説明方法を解説します。

① 経営状況

